

認定とは？

認定とは、組織が、（認定範囲に詳述されている）特定のプロセス、活動又は業務を、信頼・信用でき、かつ正確な方法によって遂行する能力があることの公式な承認である。従って：

- 認定は、客観的、透明及び有効でなければならない。
- 認定機関（AB）は、すべての関係分野において、高度に専門家としての力量がある審査員及び技術専門家を使用しなければならない。
- ABの従業員は全員（下請負契約者を含む）、認定プロセス及び関係する技術分野の双方において、信頼がおけ、倫理的で、かつ、力量がなければならない。

認定は、ISO 17000にある現行の狭義の定義から想定される適用範囲よりずっと広範囲に適用されている。認定を受けそれに律せられている組織の内、いくつかの種類
の組織は、厳密な意味での適合性評価機関ではない。

誰が認定の恩恵を受けるのか？

- 規制当局：

政策策定の基礎として。
市場規制の一つの手段として。
結果に信頼を置くため。
同等の証明インフラを複数設定する必要性を回避するため。

- 貿易促進のための諸団体・組織：

貿易の技術障壁克服のための一つ的手段として。
政府間の貿易取決めに
関する技術的基盤として。
開発途上経済圏における、適合性評価インフラの構築支援。

- 一般社会：

結果の質を確保し、結果を信用するため。
安全衛生、環境、セキュリティ及びその他社会関連の保護・パフォーマンス
要求事項を含む事項に対する規制当局の関心を確実にするため。
苦情及び紛争の場合に、ABを、独立した、客観的な、照会ができる専門機関
として利用するため。

- 産業界：

製品及びサービスの開発、製造、納入、販売において正しい結果を確保する
ため。
内外貿易を支えるため。
貿易の技術的障壁を克服するため。

- 適合性評価機関及びその他認定を受けている組織：

重複して審査をしたり、購入した製品・サービス及び供給者を重複して評価することなく、供給者に顧客のニーズを満たす力量及び能力があることを認知するため。

リスクを削減する一つ的手段として。

信頼性向上の手段（マーケティングのツール）。

認定は、証明書及び適合宣言の信用を高める。認定は、結果のトレーサビリティ、比較可能性、有効性、及び伝達性を確実にすることにより、品質を向上する。認定は、（品質管理システムのみ、製品のみというのではなく）組織全体を対象とすることを求められることがある。これは、能力の相互審査が求められているすべての箇所を対象となる。

認定可能対象とは？

以下の機関（又は組織）：

- 教育及び認証のプロセスにおいて専門的な判断を下す機関。
- 極めて重大な決定に関する高度に専門的な技能が求められるプロセス（例えば、政策策定、医療、環境処理、など）を実施する機関。
- 結果が基礎となる製品（標準物質、校正、技能試験）、人間による判断及び技能が関与する製品の価値を決める機関。
- 自らにとって極めて重大なプロセスを評価するための専門的知識（例えば、医療検査、公衆衛生、公衆安全、環境管理、安全性評価、など）がない顧客及びステークホルダーに代わって、プロセス評価を行う機関。
- 政府又は（人々の擁護者としての）依頼者が、公平な場”を確保するために公式に監視することを願うであろうような厳しい競争下にあるプロセスを実施する機関。

認定は（高度に力量がある者が実施することを前提にして）、これらのプロセス（活動又は業務）を実施している組織に能力があることについて高度な保証を提供する公式のツールである。認定を受けている組織による長期にわたる成果及び実際のパフォーマンスは、認定を維持するために重要である。

ILAC 及び IAF

ILAC 及び IAF のメンバーは、ISO/IEC 17011 及びその他の ILAC/IAF 要求事項（例えば、A 及び P シリーズ文書）に従って活動している。これらの諸規則は、適合性審査が評価される場合のみならず、他のタイプのプロセス（医療分析や校正、更には、大学における教育実務、又は病院における治療など）が評価を受ける際にも使用できる。

ILAC/IAF のメンバーは、国家又は地域の当局により、ISO 17011 の要求事項を超えて活動することを求められている場合もあることに留意する必要がある。